

西南学院中学校入試 国語

2024年1月11日実施

2024年 西南学院中 解答速報

国語

- 一 問1 (例) 無理して大人になろうとする〔こと〕
問2 2 問3 4
問4 ① 童話を好きじゃなくなった ② 外見
問5 1 問6 4 問7 3
問8 I (例) 大人っぽい II (例) 子どもっぽい
問9 A 縮〔こまった〕 B 余計 C 厳密
- 二 問1 A いな〔めません〕 B 移動
問2 I 好きな可能性の高いもの II 予期しなかった本との出会い 問3 4
問4 c
問5 2
問6 (例) 自分の意志で選んだ〔という感覚〕
問7 (例) アルゴリズムに基づかず、「賭け」と「責任」を伴う偶然の出会いによって、新しい経験がもたらされ、新しい可能性を開くことができること。
- 三 問1 (例) 赤ちゃん 問2 く〔の音〕 問3 ペったんペったん
問4 (例) 不格好な〔姿〕 問5 (例) ほどけたくつひもを結び直す
問6 4 問7 3 問8 (例) 生命力
- 四 I A ア B エ C ウ
II (例) タカシさんは友人と大げんかした。しかし、お互いに言いたいことを言い合うことで、かえって相手の気持ちが理解でき以前より仲が良くなった。



【講評】

難易度は昨年と同程度である。読む文章量は増えたが、本文の根拠が明確な設問が多く取り組みやすかった。

問題構成も、例年通り、大問1が物語文、大問2が説明文、大問3が韻文、大問4がその場で考える記述式の問題である。

大問3は昨年は詩が出題されたが、今年は、短歌とその鑑賞文であった。

「音」に注目したり「比喩」表現の意味を考えたりと多角的な設問群で、鑑賞文もヒントにしながらかねばならない良問揃いであった。

